

商品管理部

こんな人に向いています

- 多角的な視点を持ち、品質向上実現へ公平・公正に答えを出せる人
- 海外の生産現場訪問など多様な体験に興味がある人
- 専門知識を積極的に学ぶこと自らの成長として楽しめる人

身につくスキル

組成や染色等の商品生産への深い知見を得る
専門的な知識力

科学的根拠に基づき不良原因を突き止める
論理的な状況分析力

検査機関や工場への確に意図を伝え品質向上につなげる
主体的な交渉力

国際的な人権・環境基準を実地で審査分析する
ESG知見力

[商品管理部のお仕事]

品質管理

独自の品質規程に基づき自らが商品検査を実施。安心・安全な商品を店舗へ提供します。



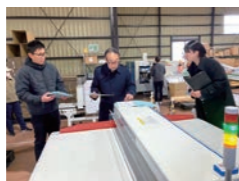
工場認定審査

海外のPB生産工場を直接訪問し、品質管理体制や人権・環境等ESG課題を「三現主義」に基づき公平・公正に審査します。



店舗検査統制

販売の「現場」である店舗と密接に連携、「現物」の品質確認を継続的に実施し「現実」の課題を解決します。



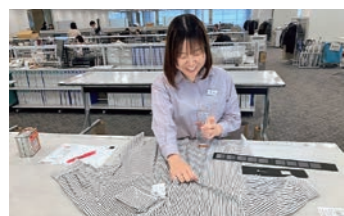
サプライヤーとの協業

毎週の商談等や工場訪問でサプライヤーとのコミュニケーションを深め、品質向上の実現に向け協業します。



どんな部署?

「高品質」実現へ。グループ品質向上への最前線部署



商品管理部は、グループで取り扱う商品を独自の品質規程に基づき自ら検査研究し、お客様へ安心・安全な商品をお届けする役割を担っています。その中で業務の大きな特徴は、現場・現物・現実の「三現主義」の徹底です。品質向上は机上の知識だけでなく、現場把握等多面的な視点が重要です。本社での検査研究に加え海外工場の実施審査を行い、高感度・高品質・低価格商品実現へ取り組んでいます。また近年は、人権や環境に配慮したサステナブルなサプライチェーン構築へも主体的に係わっており、まさにグループ品質向上の最前線部署です。

商品管理部のお仕事

挑戦できること!

1 独自の品質基準を策定し商品の付加価値を最大化

既存の基準を守るだけでなく、「洗っても毛玉になりにくい」といった独自の「魅力的品質」の定義づくりに挑戦できます。商品部と連携してお客様の期待を上回る機能を数値化・言語化することで、各ブランドの信頼性と商品力を直接高める醍醐味があります。

2 世界各国の生産現場で「企業の社会的責任」を遂行

中国やASEAN諸国をはじめとする海外の製造拠点を自ら訪問し、品質管理や労働環境を直接審査します。言葉や文化の異なる現場で発生する問題を専門知識と胆力を持って解決する経験は、国際的な視野と真の解決力を養い、自己成長を大きく加速させてくれます。

全商品を横断的に見渡し品質の「お墨付き」を出す

洋服から雑貨まで納品前の商品を検査し、納品後の不良を未然に防ぐ「最後の砦」として機能しています。不良発生時には再現実験やPOSデータの分析により論理的に原因を究明するなど、バイヤーが自信を持って買い付けた商品に安心という価値を付加できる点に誇りに感じています。

主幹
Y.Tさん



店舗経験×専門知識でお客様の不安を安心に変える

店舗での経験を生かし、お客様からの問い合わせに専門用語を問わず分かりやすく回答するよう心がけています。海外工場審査では、国内外の生産現場を直接見て肌で感じられるのが魅力です。繊維製品品質管理士等、資格取得支援も充実しており、未経験からでも着実に専門性を高められます。

主任
Y.Sさん



ある1日の仕事

- 8:45 始業
- 9:00 社内打合せ
部内での連絡事項や不良品情報の共有を行います。
- 10:00 分析業務
不良品の分析や検査の進捗確認を行います。
- 11:30 昼食
- 12:30 商品検査 ※海外出張時は工場審査
PB商品や売出品を検査します。
- 15:00 サプライヤー打合せ
しまむら品質規程の周知と不良品の確認、改善策を打合せします。
- 17:00 検査機関打合せ
各社の品質に関する情報を収集し、品質規程の改訂を研究します。
- 17:45 退社



[部長メッセージ]

商品管理部は、グループ長期ビジョン「日々の暮らしにワクワクを」を品質の面で実現することを目指しています。そのためには、本社での検査から現場調査まで幅広い環境での取組みが重要で、多様な知識・経験が習得できる部署です。専門資格の取得支援も整っていて、自ら学びたい方にも最適です。ぜひ、一緒に「ワクワクする品質の商品」をつくりましょう。

部長 T.Kさん

